

平成28年7月10日執行

参議院議員通常選挙に関するアンケート調査

結果報告書

佐賀市選挙管理委員会・佐賀市明るい選挙推進協議会

平成29年3月

## 1 アンケート調査実施要領

### 目的

佐賀市選挙管理委員会及び佐賀市明るい選挙推進協議会では、平成28年7月10日執行の参議院議員通常選挙において、市民の皆様の選挙に関する動向を把握し、今後の選挙啓発活動等の参考にさせていただくことを目的にアンケート調査を実施した。

### 調査対象

平成28年7月の参議院議員通常選挙の選挙時登録の選挙人名簿登録者194,581人（男90,170人、女104,411人）の中から、市内44投票区の有権者数の比率により無作為に抽出した5,000人について、平成28年9月2日に調査票を発送した。

### 調査日程

アンケート調査は、平成28年9月30日を回答期限としていたが、期限後も多くの回答が届いていたため、集計にあたっては、平成28年12月28日到達分までを対象とし集計した。

（回答者数1,898人、回収率38.0%）

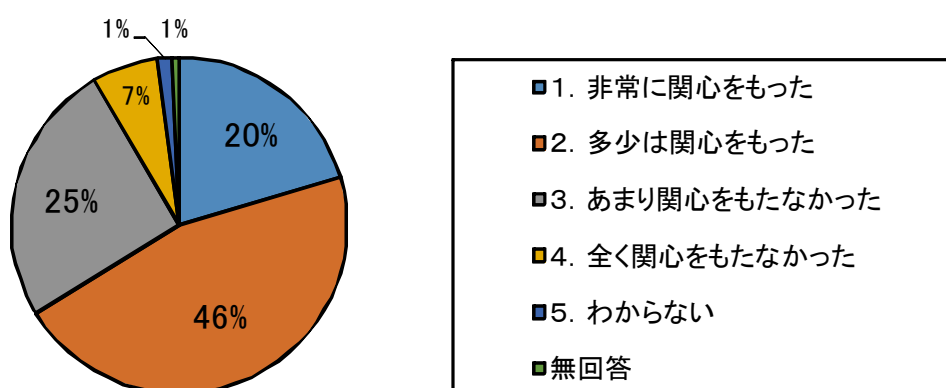
### 調査方法

抽出者に対して、調査票を郵送し、同封した料金受取人払いの回答用封筒で調査票を回収する方法で実施した。なお、調査票は無記名での回答とした。

## 2 回収結果について

### 問1 あなたは今回の選挙について、どれくらい関心がありましたか。

全体で見ると、20%が「非常に関心をもった」、46%が「多少は関心をもった」となっており、両者を合わせた「関心をもった」は66%で、「あまり関心をもたなかった」(25%)と「全く関心をもたなかった」(7%)を合わせた「関心をもたなかった」の32%を上回っており、多数の人が関心をもっていたことが分かる。

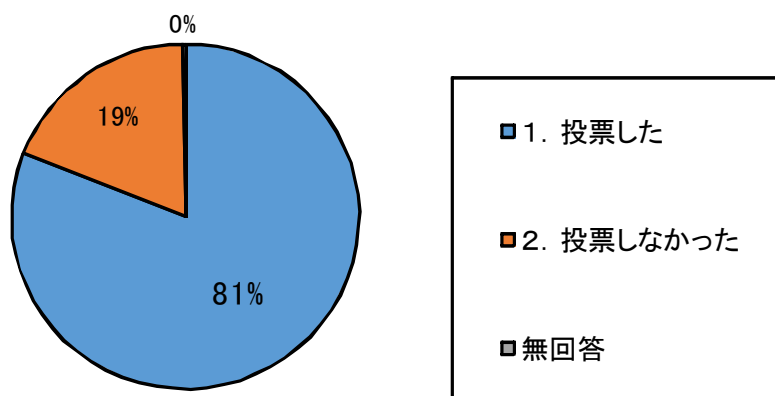


### 問2 あなたは今回の選挙について、投票をしましたか。

(注) 本アンケート調査は無作為抽出法を使用したため、理論上は実際の投票率と近似値になるはずであるが、調査結果(81%)が実際の投票率(55.62%)よりもかなり高い数値を示している。

要因としては、調査に協力いただいた回答者は、潜在的に選挙に対する興味や関心が高く、実際に投票した人が多い傾向にあると考えられる。

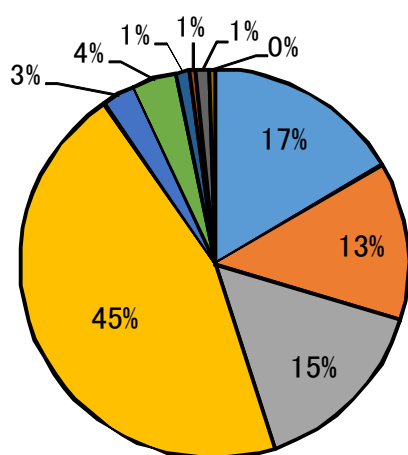
アンケートの結果、「投票した」が81%であり、「投票しなかった」の19%を大きく上回っている。



### 問3 あなたが投票した動機は何ですか。(問2で「投票した」と回答した方のみ)

全体でみると、「投票するのは当然だと思うから」が45%と最も高く、次いで「当選させたい候補者がいたから」(17%)、「今の政治を改めたいと思ったから」(15%)、「支持する政党があったから」(13%)の順となっており、これらを合わせると90%となり、政治、選挙への関心が高かったことが伺える。

その他の項目では、「国を良くするため」、「友人、知人からのすすめ」、「子どもへの教育のため」、「高校生の甥から投票に行くよう言われた」などの回答があった。



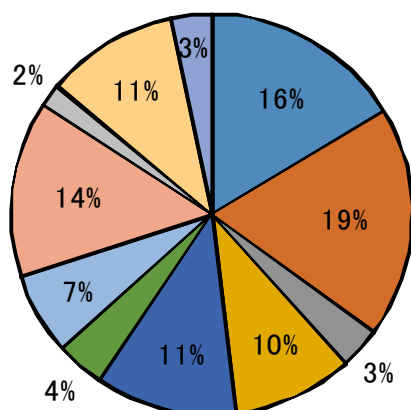
- 1. 当選させたい候補者がいたから
- 2. 支持する政党があったから
- 3. 今の政治を改めたいと思ったから
- 4. 投票するのは当然だと思うから
- 5. 投票しやすくなったから(期日前投票など)
- 6. 団体、地元、知人に頼まれたから
- 7. 18歳、19歳にも選挙権が与えられたから
- 8. わからない
- 9. その他
- 無回答

**問4 投票しなかった理由についてお答えください。**  
**(問2で「投票しなかった」と回答した方のみ)**

投票しなかった理由で最も多かったのは、「病気・体調不良だったから」が19%で、次いで「用事があったから」(16%)、「選挙によって政治や暮らしは改善しないから」(14%)、「適当な候補者がいなかったから」及び「その他」が11%となっている。

「投票しなくても結果に影響はないから」(7%)、「面倒だったから」(3%)は比較的 low、体調不良や用事で棄権した人が多いことが伺える。

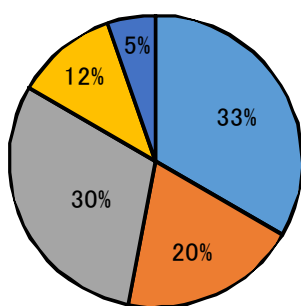
その他の項目では、「期日前投票所が不便、手続きが面倒」、「関心がもてなかった」、「参議院の必要性を感じていないから」などの回答があった。



- 1. 用事があったから
- 2. 病気・体調不良だったから
- 3. 面倒だったから
- 4. 選挙に関心がなかったから
- 5. 適当な候補者がいなかったから
- 6. 候補者の政策や人物がわからなかったから
- 7. 投票しなくても結果に影響はないから
- 8. 選挙によって政治や暮らしは改善しないから
- 9. 分からない
- 10. その他
- 無回答

**問5 投票に行かないことを決めた時期についてお答えください。**  
(問2で「投票しなかった」と回答した方のみ)

投票に行かないことを決めた時期として最も割合が高かったのは、「選挙期間に入る前から」が33%と最も高く、次いで「投票日当日」(30%)、「選挙期間に入った時」(20%)となっており、53%の人が投票日当日前までに投票に行かないことを決めている結果となっている。



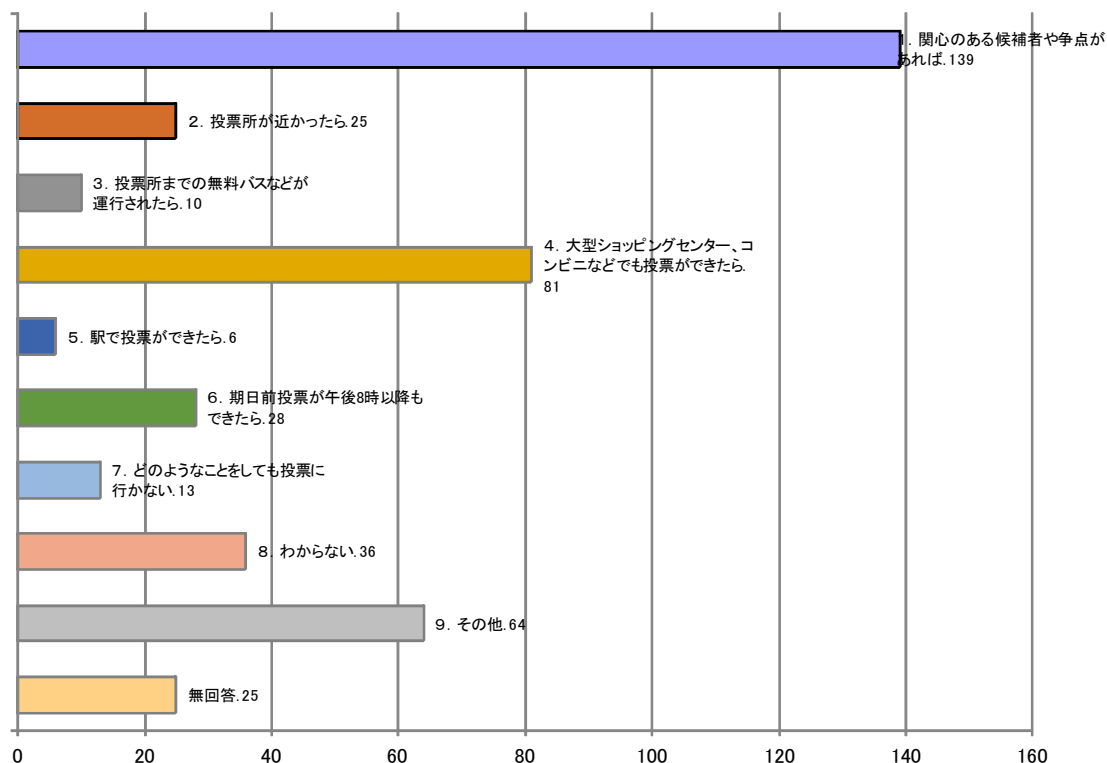
- 1. 選挙期間に入る前から(6月21日(火)以前)
- 2. 選挙期間に入った時(6月22日(水)から投票日の前日(7月9日(土))まで)
- 3. 投票日当日
- 4. 分からない
- 無回答

**問6 あなたは、どうすれば投票に行こうと思いますか。(複数回答可)**  
**(問2で「投票しなかった」と回答した方のみ)**

「どうすれば投票に行こうと思いますか」の質問で、最も多かったのが「関心のある候補者や争点があれば」であり、次いで「大型ショッピングセンター、コンビニなどでも投票ができれば」となっている。

問3の投票した人の動機では、政治、選挙への関心の高さが伺えたものの、投票しなかった人の多くは、「関心のある候補者や争点が無かった」ことが今回の選挙において投票を棄権された要因の一つとして伺える。

その他の項目では、「期日前投票手続きの簡略化(宣誓書の提出をもとめない)」、「インターネットで簡単にできれば」、「高齢者の為、町区毎に投票の車が来たらいい」、「候補者や争点についてわかるようになったら」などの回答があった。

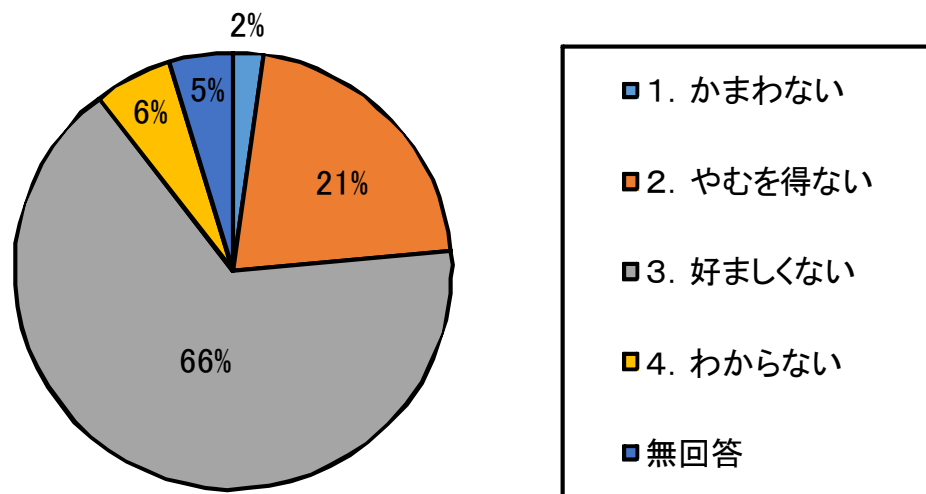


(注) 「複数回答可」としていたため、割合(%)ではなく回答数での表示。

問7 あなたは投票率の低下について、どう思いますか。

全体で見ると「好ましくない」が66%と最も高く、投票率の低下を否定する人が多かった。

一方、「やむを得ない」(21%)、「かまわない」(2%)と回答した人が合わせて23%となっており、投票率の低下については「やむを得ない」と感じておられる人もいることが伺える。





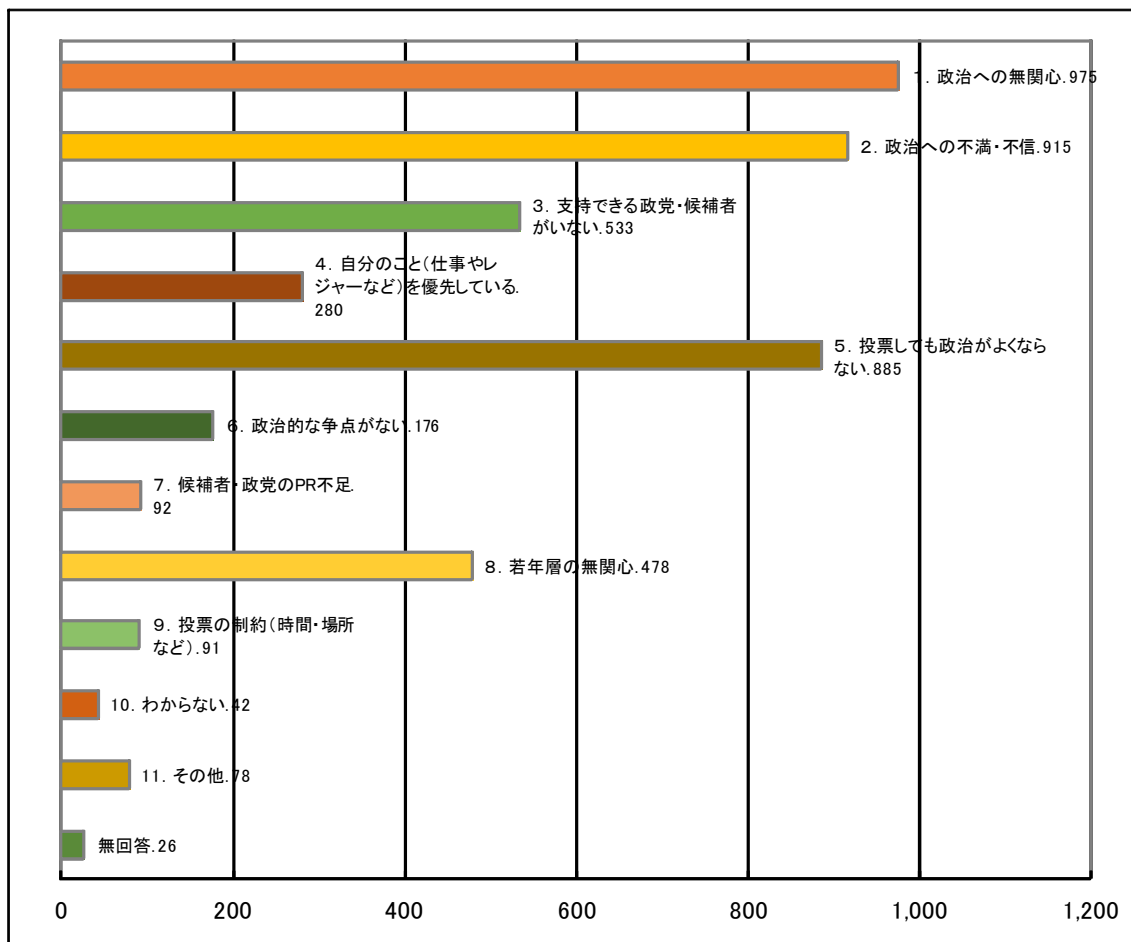
## 問8 あなたは投票率が低い理由は何だと思えますか。(複数回答可)

今回の参議院議員通常選挙における佐賀市の投票率は、55.62%であった。

投票率が低い理由として市民の回答で最も多かったのが、「政治への無関心」、次いで「政治への不満・不信」、「投票しても政治がよくなる」、「支持できる政党・候補者がいない」、「若年層の無関心」、「自分のこと（仕事やレジャーなど）を優先している」の順となっている。

少数意見として、「政治的な争点がない」、「候補者・政党のPR不足」が挙げられている。

その他の項目では、「コンビニでも投票ができれば」、「無関心さ」、「わかりやすい争点がない」、「政策方針がわからない」、「若年層の意見が反映されていない」、「意識が低い、無責任、教育不足」、「投票所の雰囲気悪さ」、「国を良くしようと思う心、また国民としての義務の欠如」、「若者に希望の持てる政策欠如（年金等）」などの回答があった。



(注)「複数回答可」としていたため、割合(%)ではなく回答数での表示。

**問9 今回の選挙で印象に残った選挙啓発は何ですか。(複数回答可)**

印象に残った選挙啓発の方法別でみると、「新聞広告」が最も多く、次いで「市報さが選挙特集号」、「サガテレビ」、「市報さが7月1日号」、「啓発ポスター」の順となっている。

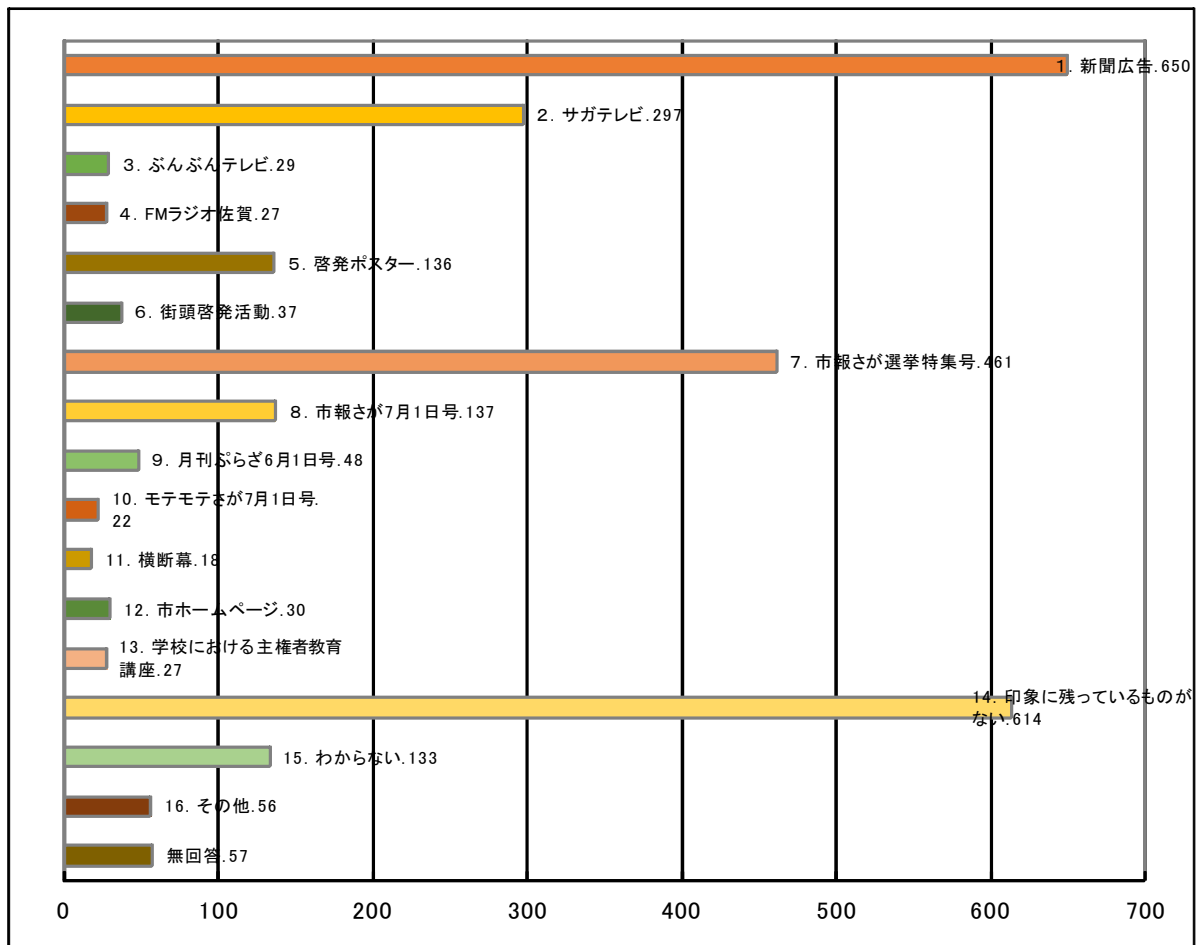
「新聞広告」が最も多くなっているが、「新聞広告」については、「選挙公報」や選挙に関する記事も含まれていると推測される。

他にもぶんぶんテレビ、FMラジオ佐賀で啓発広報を行ったが、放送回数も少なかったことから、選挙人の印象にはあまり残っていないことが伺える。

いずれにしても、選挙時には毎回行っている「新聞広告」や「市報さが選挙特集号」については、多くの人に見ていただいているという結果となっている。

これらは、選挙時における臨時啓発の方法であるが、有権者にとっては選挙情報を得るための重要な手段であるといえることから、今後も充実した内容の啓発活動は行っていく必要がある。

その他の項目では、「選挙公報」、「もう少しPRがほしい」、「佐賀市政ガイド」、「NHK、民放のテレビ、メディア」、「新聞記事」、「政見放送」、「フェイスブック」などの回答があった。



(注)「複数回答可」としていたため、割合(%)ではなく回答数での表示。

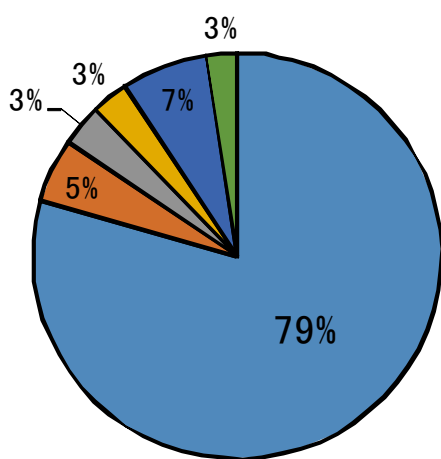
◆佐賀市は、期日前投票は8時30分から20時まで、選挙日当日投票は7時から20時までとしています。次の問10及び問11について、ご意見をお聞かせください。

**問10 期日前投票時間について、どれが適当と思うかお答えください。**

「期日前投票時間について、どれが適当と思うか」の質問に対して、「8時30分から20時（今までどおり）」の回答が79%と最も多くなっている。

他にも終了時刻を1時間から3時間繰上げた選択肢を設けていたが、回答の割合としては、3%から5%と少数であり、多くの方が今までどおりの「8時30分から20時まで」の時間設定を望んでいることが伺える。

その他の項目では、「6時から20時」、「6時から23時」、「7時から20時」、「7時から22時」、「7時30分から20時」、「7時30分から21時30分」、「8時から21時」、「8時から22時」、「8時30分から21時」、「8時30分から22時」、「8時30分から24時」、「9時から17時」、「9時から19時」、「9時から21時」、「10時から20時 2時間の節約人件費」、「0時から24時」、「コンビニでもできるようにしてほしい」、「1階フロアを会場とする」、「各時間帯の%を集計し投票時間を設定する」などの回答があった。



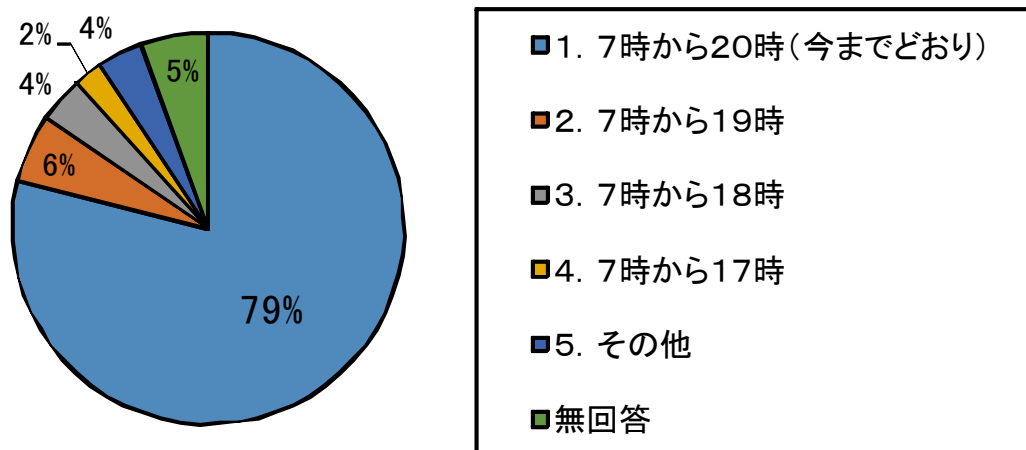
- 1. 8時30分から20時(今までどおり)
- 2. 8時30分から19時
- 3. 8時30分から18時
- 4. 8時30分から17時
- 5. その他
- 無回答

**問 1 1 選挙日当日投票時間について、どれが適当と思うかお答えください。**

「選挙日当日投票時間について、どれが適当と思うか」の質問に対して、「7時から20時（今までどおり）」の回答が79%と最も多くなっている。

他にも終了時刻を1時間から3時間繰上げた選択肢を設けていたが、回答の割合としては、2%から6%と少数であり、多くの人が今までどおりの「7時から20時まで」の時間設定を望んでいることが伺える。

その他の項目では、「6時から20時」、「6時から18時」、「6時30分から18時」、「6時30分から19時30分」、「6時30分から21時」、「7時から21時」、「7時から22時」、「7時20分から24時」、「7時30分から20時」、「8時から18時」、「8時から22時」、「9時から17時」、「9時から18時」、「0時から24時」の回答があった。

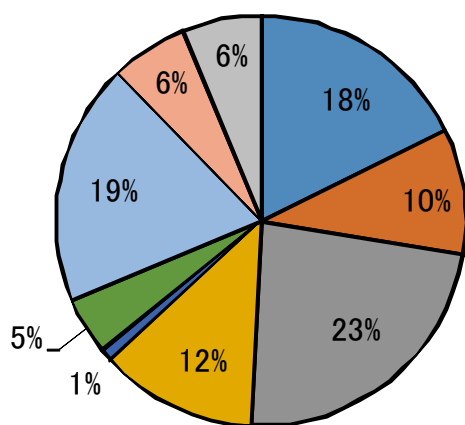


**問 1 2 佐賀市内の大型ショッピングセンター等に期日前投票所を設置しようとした場合、あなたはどこに設置されたら投票に行きますか。**

「佐賀市内の大型ショッピングセンター等に期日前投票所を設置しようとした場合、あなたはどこに設置されたら投票に行きますか」の質問に対しては、施設別で見ると、「ゆめタウン佐賀」が23%と最も多く、次いで「イオンモール佐賀大和(大和町)」(18%)、「モラージュ佐賀」(12%)、「イオンスーパーセンター佐賀店(東与賀町)」(10%)の順となっている。

一方、「どこに設置されても利用しない」と回答された人は19%となっている。

その他の項目では、「今までどおりでよい」、「ゆめマートさが」、「本人の投票行動の問題」、「佐賀玉屋」、「どこに設置されても利用する」、「投票所まで足を運べない高齢者にも配慮はある」、「家でネットでできればいい」、「コンビニ」、「公民館など」、「交通の便が良いところを利用したい」、「駐車場から投票所まで歩く距離が長いと困るので、大型店などには行けない」、「郵便局等」などの回答があった。



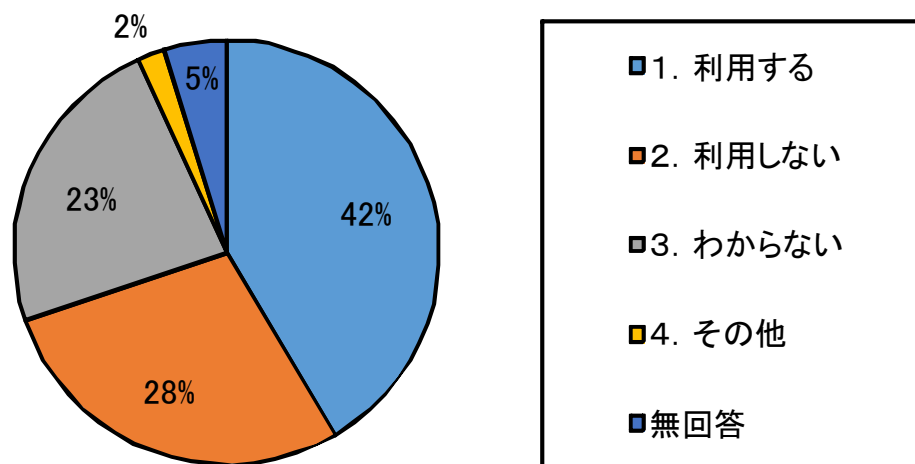
- 1. イオンモール佐賀大和(大和町)
- 2. イオンスーパーセンター佐賀店(東与賀町)
- 3. ゆめタウン佐賀
- 4. モラージュ佐賀
- 5. エスプラッツ
- 6. 佐賀駅構内
- 7. どこに設置されても利用しない
- 8. その他
- 無回答

◆今年の公職選挙法改正により、制度上、共通投票所が設置できるようになりました。  
次の問13及び問14について、ご意見をお聞かせください。  
(共通投票所とは、市内に選挙権を有する方なら誰でも投票できる投票所のことです。)

**問13 投票日当日に共通投票所が、市内の大型ショッピングセンター内に設置された場合、あなたは利用したいと思いますか。**

共通投票所が設置された場合、「利用する」と回答した人は42%となっている。  
設置されても「利用しない」と回答した人は28%、「わからない」と回答した人は23%となっており、設置された場合、半数以上の人利用されるかどうかわからない回答結果となっている。

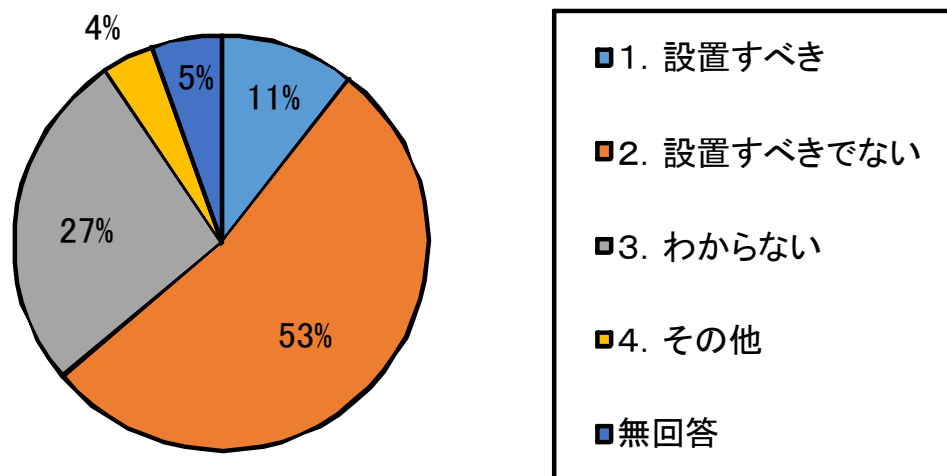
その他の項目では、「特に必要ない」、「今までどおりでよい」、「利用できる環境であれば利用する」などがあつた。



**問 1 4 共通投票所設置のためには、ネットワークの構築、情報セキュリティ対策のために多額（数千万単位）の設置コストが見込まれますが、それでも設置すべきと考えますか。**

「多額（数千万単位）の設置コストが見込まれても設置すべきかどうか」の質問に対して、「設置すべき」は11%であるが、「設置すべきでない」と回答した人は53%と半数以上となっており、多額のコスト面を懸念されていることが推測される。

その他の項目では、「効果がなければ、設置すべきではない」、「特に必要ない」、「多額のコストが見込まれるなら意味がない」、「多額のコストをかけてまで投票率を上げる意味があるのか疑問です」、「少しの投票率アップのためにお金を使うのは良くない」、「そういう事に税金を使うより他の事に使って欲しい」、「情報セキュリティを考えると設置すべきではない」、「中心部にしか設置しないのであれば今まで通りで十分」、「当日投票に行けない人の為に期日前投票等もあるから、敢えて設置する必要があるのか」、「普段利用している商業施設、駅などで投票できれば便利とは思う」、「まず試してみて利用率をみる」、「利用者数が多ければ設置の価値はある」、「電子化して紙投票を無くすべき」、「マイナンバーカードが導入されたのだから、ID、PASSで投票できるようにシステム構築を検討すべき。行政の都合でマイナンバーを導入したのだから市民が導入して良かったというメリットを作っただけだ」、「十分な資産と運用の安全性を考え決定すべき」、「投票所へ行けない人の移動手段を考慮した方がいいと思う」、「学校（18歳、19歳）で投票させれば良い」、「若い人や忙しい人は、大型ショッピングセンターにあると投票するかも」などの回答があった。



◆その他、ご意見がありましたらご記入ください。

(注) アンケートの最後にご意見欄を設けていた。

以下に記載しているご意見等があった。

- 政治、選挙に関心をもつよう教育を。 【類似意見：13人】
- コストよりも投票率、若者参加を考慮すべき！
- マスコミの出口調査はやめていただきたい。
- 候補者の生の声が聞こえないように思われる。
- 市町村ごとに投票率の競争をしてみてもいい？
- 土・日仕事の方は、夜20時まででも間に合わず投票に行けない。
- 投票もネットで行えたら便利だと思う。 【類似意見：10人】
- 共通投票所設置に数千万もの金額がかかるなら、もっと他に使用すべきだと思う。  
税金の無駄遣いはしないでほしい。 【類似意見：20人】
- 選挙に関心がないため、テレビなどでPRがあっても見ようと思わない。  
ゆめタウンやイオン大和などよく行く所で投票できたり、候補者のPRもポスターなどで見れるとショッピングセンターに行ったついでに見たり投票すると思う。  
身近にそういうのがあれば少しは関心をもちそう。  
このようなアンケートを書くことによって少しは関心をもった方がいいのかなと思いました。
- 共通投票所があれば、仕事帰りや買い物ついでに等利用しやすいのではないかと思います。 【類似意見：5人】
- 投票率の低下は、政治への不満・不信が原因。政治家の資質の問題である。  
共通投票所を設置したからといって投票率が上がるとは思えない。
- 投票所は、公的機関に設置すべきだと思う。 【類似意見：2人】
- 期日前投票がある為に共通投票所設置の必要性はないと思う。
- （共通投票所を）まわりが騒がしい場所には設置してほしくない。現状のままか、増やすならエスプラッツ2F、住民票等の窓口がある場所又はその近くなら良いと思う。
- 投票はショッピングついでに行うものではないと思います。
- 期日前投票所に行っています。親切で気持ち良いです。
- 期日前の投票の場所は、他に適当なところはないでしょうか。たとえばメートプラザのロビーとか。寄り付き易いと思いますが。
- 大学（短大等）への設置数を増やしてほしい。
- 選挙に行きたい方は必ずどういう状況でも行きます。投票率を上げる必要はないと考えます。今まで通りで問題ないと思います。時間短縮しスタッフの負担軽減に賛成です。 【類似意見：1人】
- ポスター掲示は不要では。新聞、テレビで十分。経費節減で。
- 期日前投票もできるので、選挙日当日は投票時間を20時までしなくていいのでは……。もう少し早く終わっていいと思います。 【類似意見：1人】



- 選挙の啓発活動より正確な選挙事務の徹底に力を注ぐべきである。
- 選挙CMをふやしてほしい。広告や放送。通常の数倍。
- 現行での期日前投票の利便性を広報でもっとアピールしてほしい。
- 毎回の選挙について、政党や候補者を選ぶ際、新聞をとってなくてもポストに入る広告（選挙公報）が一番役に立ちます。じっくり読んで自分に合う政党や候補者を選ぶことができるので、このシステムは続けてほしいです。
- 初めて投票に行くときは、どうしたらよいのか明確にわからず行くのをためらった気がします。このアンケートが少しでも役に立てば嬉しいです。
- 友人とこのアンケートについて話したり考えたりするきっかけになり、自分自身もう少し関心を持ち、勉強し望みたいと思います。